

9月21日(火)は世界アルツハイマーデーです

～いまいちど認知症について考えましょう～

岡地域包括支援センター ☎(581)0330 ㊟(581)0203

認知症は脳の障害により、記憶力や思考などの能力が徐々に低下し、日常生活に支障をきたす病気です。早期発見・早期治療や周囲のかかり方で、認知症の症状や進行を遅らせることができます。また、「治療により治る病気」が原因で、認知症のような症状が出ていることもあるので、早めに医療機関へ受診することが大切です。

地域包括支援センターでは、「ものわすれチェック」や、「みまも～り～♡カフェ」などの認知症に関する相談や居場所支援など、さまざまな取り組みを行っています。認知症について不安をお持ちの人は、一人で悩まずにご相談ください。

また、認知症への理解促進のため、市立図書館でオレンジライトアップ〔9月17日(金)～23日(木・祝)〕と、認知症関連本やグッズの展示〔9月30日(木)まで〕を行います。



市立図書館でオレンジライトアップ

認知症チェック

これらの項目に当てはまる場合は、地域包括支援センターに相談してください。

- 同じことを何回も話したり、たずねたりするようになった、複雑な話を理解できなくなった。
- ごみを出す日を間違えるようになった、同じ品を買ってたくさん余らせるようになった。
- 人と会って話をすることが億劫になり、電話をかけなくなった。
- 興味が薄れ、意欲がなくなり、趣味活動などをやめてしまった。

認知症の人と接するときの心構え

認知症は「本人には自覚がない」というのは間違いです。偏見を持たずに以下のように接してください。

- ・ ゆっくりとやさしく声をかけてください。返事は、少し時間をおいて待ってください。
- ・ 話は否定せずに聞いてください。強い口調は不安になります。
- ・ 理解が難しくても、簡単な言葉で、タイミングを変えて、もう一度伝えてください。

高齢や病気などで運転に不安を感じたら
安全運転相談ダイヤル #8080
家族からの相談も可

県警マスコット
けいたくん



高齢者インフルエンザ予防接種

岡すこやか生活課 ☎・㊟(581)0201 ㊟(581)1628

高齢者がインフルエンザに感染すると、肺炎などの合併症を引き起こしやすく、重症化しやすいといわれています。インフルエンザの流行前に予防接種を受けましょう。

接種場所や対象者など、詳しくは、市ホームページをご覧ください。

時 10月1日(金)～12月31日(金)

所 県内の実施医療機関(県外の病院での接種は認められません)

※守山・野洲・草津・栗東市以外の県内の医療機関で接種を希望する場合は、接種日までにすこやか生活課へ申請が必要です。また、県外の施設などに入所中の人は、すこやか生活課へご相談ください。

対 市内に住民票があり、接種希望の意思表示ができる65歳以上の人など

費 ¥1,000円(1人につき1回のみ)

※世帯員全員が市民税非課税の人、生活保護世帯の人、中国残留邦人等支援給付世帯の人は、すこやか生活課へ事前に申請すれば無料。代理人申請の場合は、接種者の印鑑を持参してください。

持 健康保険証など、住所・氏名・生年月日が分かるもの



ホームページ